

海況速報

平成 20 年度 第 5 号 (通算 No.125)
平成 21 年 1 月 20 日
北海道立水産試験場



内容についてのお問い合わせは
中央水産試験場 海洋環境部
Tel 0135-23-4020
ckaiyou@fishexp.pref.hokkaido.jp

11 月中旬～12 月上旬の海況

☆日本海海域

積丹半島南西方の 43-30N, 140-00E 付近に暖水渦がみられます (指標: 200m 深水温の 4℃等温線)。この暖水渦により, 対馬暖流はこの渦の西方を主に流れています。J 3 線での流量は, ほぼ例年なみです。

水温は, 沿岸側が平年並み, 沖合側が例年よりも低くなっています。特に J 37 では例年よりも 1～5℃低く, これは, 例年 10 月に積丹沖に形成される断水渦の発達時期が遅く, また 12 月においても西進していないため, 対馬暖流の沖方向の張り出しが例年よりも弱いことを示しています (水温偏差表参照)。

余市における旬平均水温は 11 月中旬までは「平年並み」でしたが, 12 月は「やや高い」で推移しています。

☆道東太平洋海域

10 月に引き続き, 親潮が道東沖合海域を広く覆っています (指標: 100m 層水温 5℃以下)。親潮分布域の南方には, 黒潮系北上暖水がみられます (指標: 100m 層水温 10℃以上)。また, この暖水はえりも岬東方の 42-20N, 143-00E 付近にも分布しています (指標: 100m 層水温 7℃以上)。

水温は, 例年よりも親潮域で 1～3℃低く, 暖水域で 1～4℃高くなっています (水温偏差表参照)。

☆オホーツク海海域

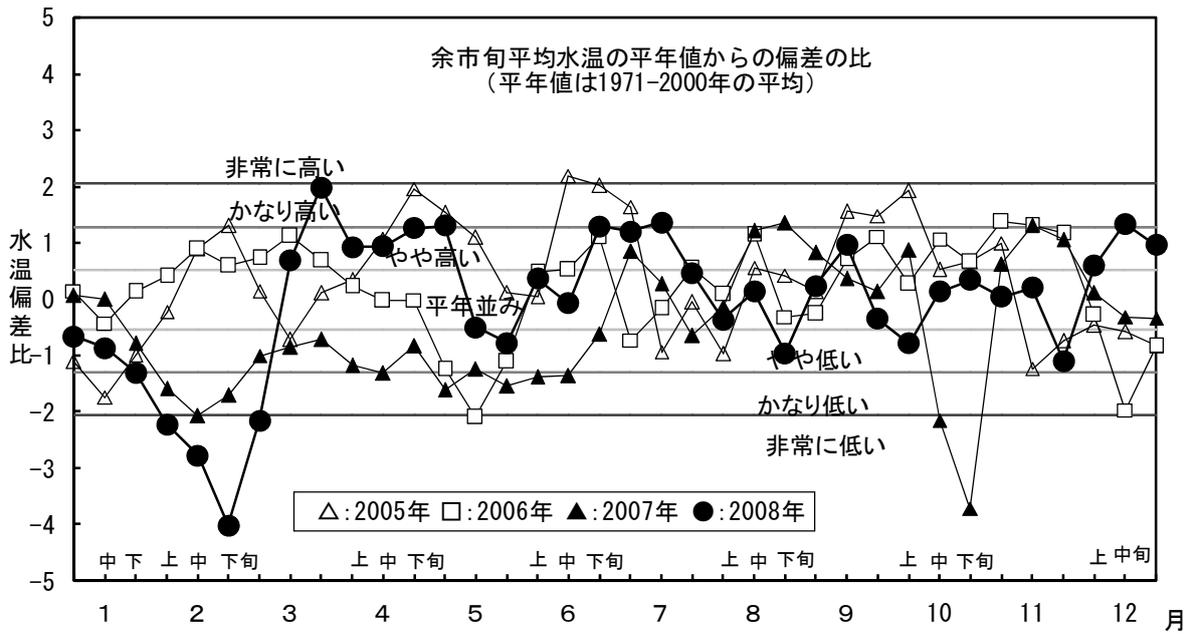
オホーツク沿岸を宗谷暖流が順調に流れています。ただし, 東カラフト海流の接岸により, 45-00N 以南では宗谷暖流は潜流となって流れています。

水温は, 全体的に高くなっています (水温偏差表参照)。

☆道南太平洋海域

水温は全深度で例年よりも高くなっています (水温偏差表参照)。この高水温化は, 観測時期が例年よりも早かったことと, 観測した時期においても水温は例年よりも高かったことが要因と考えられます (函館海洋气象台ホームページ内の北日本沿岸域の詳細な海面水温の状況 (試験公開) から)。

資料	観測期間	観測海域
中央水試 (おやしお丸)	2008/11/26-11/29	(道西日本海海域)
稚内水試 (北洋丸)	2008/12/01-12/04	(道北日本海海域)
稚内水試 (北洋丸)	2008/11/25-11/27	(オホーツク海海域)
釧路水試 (北辰丸)	2008/11/25-11/28	(道東太平洋海域)
函館水試 (金星丸)	2008/11/17-11/19	(道南太平洋海域)



「海況速報」は中央水産試験場ホームページに掲載しております。

また、同サイトにて余市前浜水温がご覧になれます。

<http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/exp/central/kaiyou/index.htm>

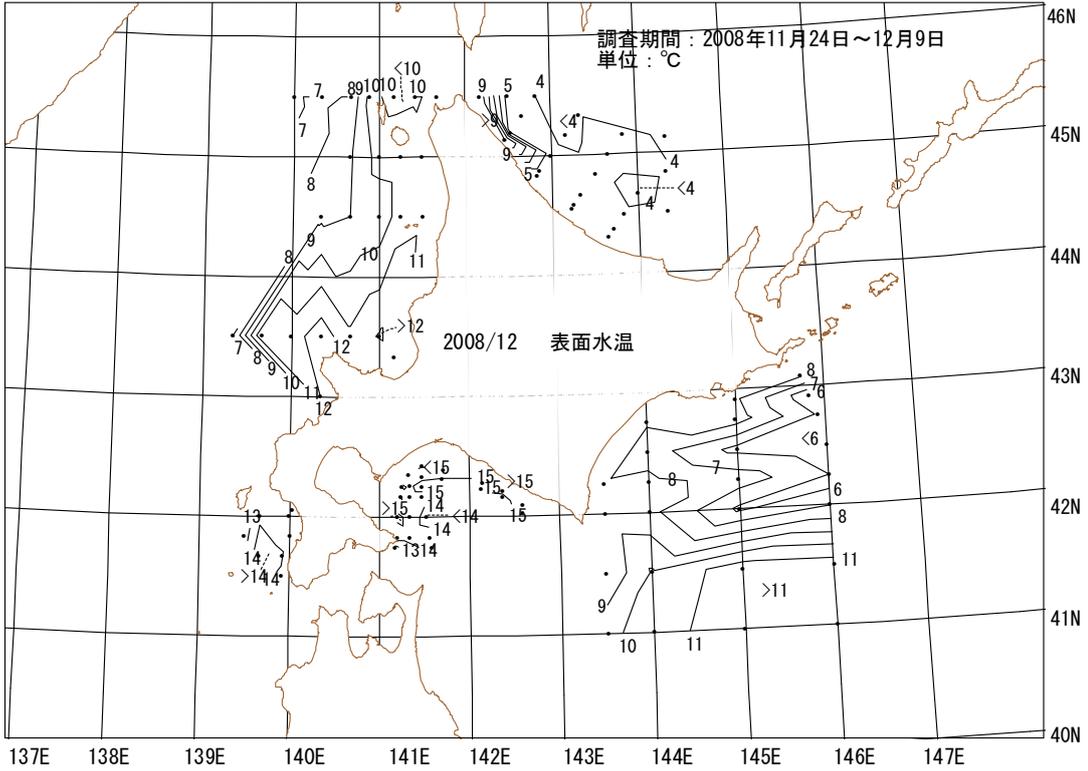
余市前浜水温の携帯サイトはこちらから

<http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/exp/central/kaiyou/keitai/k-index.html>

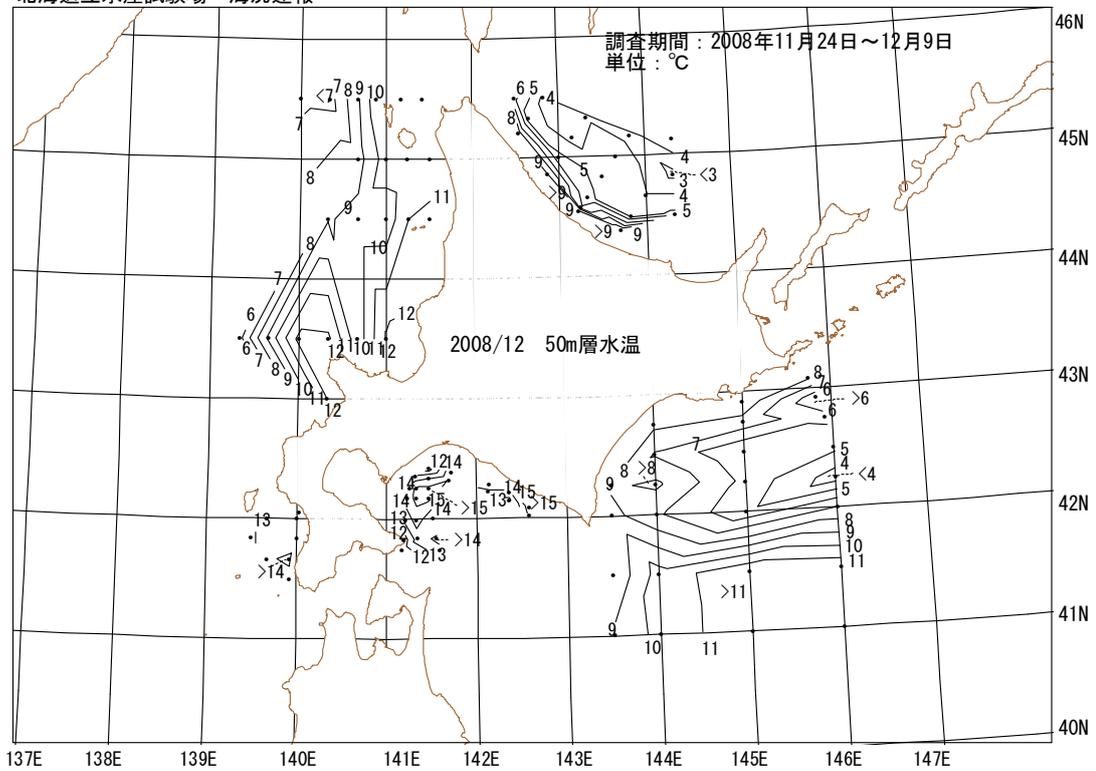
右に QR コードがあります。



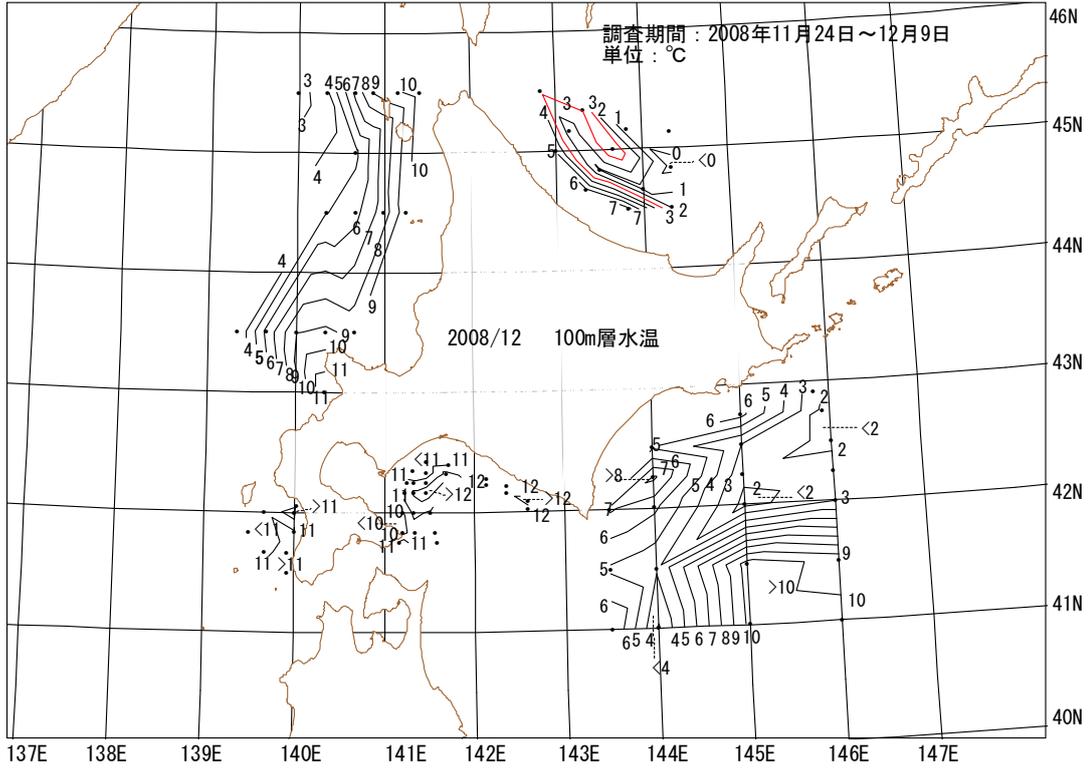
北海道立水産試験場 海況速報



北海道立水産試験場 海況速報



北海道立水産試験場 海況速報



北海道立水産試験場 海況速報

